

地域でつくるエキコンの賑わいと キレイなまち鴨居

1 社会資本の概要

鴨居駅はJR東日本が運営する横浜線の駅で、1日に約3万8千人が利用しています。地域住民の要望により開設された請願駅で、周辺には学校、商業施設、工場などが立地しており、駅の北側には鶴見川を横断するための人道橋が架けられ、駅からの移動が容易になっています。

このように鴨居駅は、日常生活から仕事まで様々な点において地域住民の拠点となっています。

平成25年12月25日は駅開業50周年記念日であり地元「5連合自治会」が中心となり、平成25年4月～12月までの間、諸行事を開催しました。地域住民にとっては愛着のある駅となっています。

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

鴨居駅周辺(駅の自由通路及び南北階段)はゴミが散乱しガムが床に付着している状態であった為、鴨居の玄関「鴨居駅」を綺麗にしようと、清掃活動を始めました。平成15年から、毎週日曜日に清掃をしており、通算で700回以上行っています。また、平成17年からは、近くにある「鴨池大橋」の清掃活動も始めており、地元の鴨居小学校と連携し、小学生が製作した壁画を設置することで「落書きやゴミ捨て」が減少しました。壁画設置後も毎年3月に鴨居小学校の6年生が卒業記念として清掃活動に参加しています。

さらに、文化情報の発信基地として、清掃を行っている鴨居駅通路を活用し、年に3回「鴨居エキコン」(ミニコンサート)を開催しています。これまでに約40回開催し、毎回約350名の参加者で盛り上がっています。

清掃やエキコンの開催は、地元企業や自治会等とも協力して行っており、地域が一体となった活動となっています。



鴨居駅南階段付近の清掃活動
常に鴨居駅利用者に配慮しながらの作業



雪の日の除雪作業は大変
雪の日は定例活動の日曜以外に臨時に対応



鴨居小学校6年生による壁画の設置
平成23年から3年間で合計6枚を設置しました



毎年3月には、鴨居小学校6年生全員が清掃活動を実施



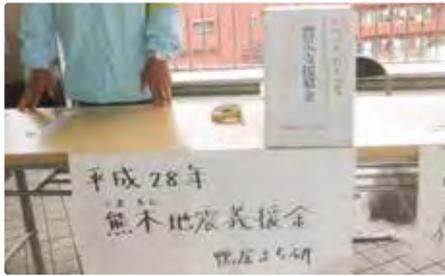
神奈川県 横浜市 鴨居駅周辺まちづくり研究会

3 活動の成果や波及効果等

10年以上も継続した清掃活動により、清掃をしていると、通行人から「有難う」「ご苦労様」「お早うございます」の声が多くなり会員の励みになっています。また、自主的にゴミ拾いをする人が見られるようになり、活動に広がりを見せています。

エキコンでは、開演の20分前には満席になるほど盛況で、演奏団体も選考するほど申し込みが多くなっている状況です。

今後の活動として、清掃においては駅近隣の商店等に呼びかけることで更なる「キレイなまち鴨居」を目指し、エキコンでは、地域の演奏者とのコラボにより更なる「賑わい」を作りだしていきます。



熊本地震の直後の「鴨居エキコン」で急遽会場に募金箱を設置し、義捐金を募りました



鴨居駅通路で開催される「鴨居エキコン」JR、行政、地元企業などの協力により開催される地域一体となったイベントです

喜びの声



受賞者

鴨居駅周辺まちづくり研究会
事務局長 藤村 勝典

コメント

地味で小さな活動ですが、自治会、商店会、JR鴨居駅、行政等との協働活動が評価された受賞と考えています。これは会員の大きな喜びと誇りであります。今後も、仲間と楽しみながら活動を継続し、地域の元気づくりを目指します。

活動内容

清掃活動、鴨居エキコン開催、各種公開講座の開催、子ども達にオモチャ作り指導 など

活動の経緯

- 平成11年 会の発足
- 平成12年 鴨居駅周辺魅力マップ作成
- 平成15年 鴨居駅通路の清掃開始
鴨居エキコン開始
- 平成17年 鴨池大橋の清掃開始
- 平成18年 歴史標識・ガイド杭設置
- 平成19年 鴨居連合自治会協力団体

手づくり郷土賞
について

グランプリ2016

講評

大賞部門

一般部門

資料集

所在地

横浜市緑区鴨居一丁目

活動主体及び連絡先

鴨居駅周辺まちづくり研究会 (090-4416-0454)
HP: <http://www.1a.biglobe.ne.jp/kamoirengo/machiken/>

対象となる社会資本

JR横浜線 鴨居駅 ※管理者: 東日本旅客鉄道株式会社

